No.81
2016.7

KITAIBUKI

北いぶき

7月13日に行われた、花き生産組合3支部による合同圃場巡回
大勢の参加者に花栽培に対する向上心と情熱が伝わります（関連記事16ページ）

Contents

- JA北いぶき新規就農者激励会開催 2
- 退任役員感謝の集い　開催 3
- 道民と食と農でつながるサポーター550万人づくりの取り組みについて 4
- 第28回JA北海道大会パネルディスカッション
  作家・エッセイスト　農林水産省・食料・農業・農村政策審議会臨時委員
  北海道農業・農村審議会委員　森　久美子　氏 5
- コープさっぽろ『お米探検隊』　田植え体験ツアー 6
- コープさっぽろ『お米探検隊』　草取り体験ツアー 7
- 沼田小学校　田植え体験学習
  先人の苦労と田植えの楽しさを実感 7
- 第2回・第3回現地研修会開催 8
- 第2回農事組合長会議開催 8
- JA北いぶき総代が選出されました 9
- JA北いぶき青年部　『青年部の日』大運動会開催
  JA職員と楽しく交流しました 11
- 第40回　青年部北ブロック球技大会開催
  北いぶき3支部がトーナメントを席巻！沼田支部が2連覇達成！ 12
- JA北いぶき女性部　部員研修 13
- JA北いぶき女性部　農協役員との意見交換会開催 13
- JAきたみらい訓子府町メロン振興会がメロンの視察に訪れました 14
- メロン生産組合　現地栽培講習会開催 14
- シシトウ生産組合　目揃い会・現地栽培講習会開催
  より高品質なシシトウ栽培を目指して 15
- 蔬菜類生産組合　道内研修 15
- 花き生産組合3支部　合同圃場巡回実施 16
- 理事会報告 16
- 女性部沼田支部　部員研修旅行　函館方面を視察しました 18
- 青年部秩父別支部　現地視察　近年の農業研究を学ぶ 19
- 女性部秩父別支部　部員研修　心潤う素敵な一日でした 19
- 女性部妹背牛支部フレッシュミズ
  日帰り研修・夏期レクリエーション 20
- 共済一斉推進　農作業中にご対応頂きありがとうございました 20
- 第59回　空知管内JA野球大会　力量及ばず初戦敗退 21
- 職員動態 21
- JAカレッジ　第1回学生募集のご案内 21
- JA北いぶき女性部に加入して活動してみませんか?
  一緒に仲良く、楽しく、喜びを共有しましょう！ 22
- フレッシュミズは魅力ある行事が盛りだくさん！
  素敵な時間を共に楽しみませんか? 22
- 沼田支所寿会　笑顔溢れる楽しい行事でいっぱいです! 23
- JAグループ　夏の新車フェアのご案内 24
- ホクレンSS　サマーフェア2016のご案内 25
- PHOTOだより 26

ホームページ　http://www.ja-kitaibuki.or.jp/

JA北いぶき　検索

JA北いぶき新規就農者激励会開催

激励会に出席した皆さん（写真後列左より）山崎冬馬さん、辻元樹さん、堀田雄磨さん、中谷省吾さん、中村一歩さん、下保裕樹さん
（写真前列左より）野上尚弘さん、ＪＡ中谷上席理事、ＪＡ黒田専務、ＪＡ篠田組合長、森嶋克行さん

ＪＡ北いぶきは六月二十日、本所三階大ホールにてＪＡ役職員や農事組合長、各行政機関が見守る中、新規就農者激励会を開催しました。

本年度は新たに八名（秩父別二名・妹背牛三名・沼田三名）が就農。新規就農者に向け、ＪＡ篠田組合長は「数年後には『こうありたい』という目標を強く持ち、また、自信と誇りをしっかり持って農業に取り組み、頑張って頂きたい」と激励の言葉を送りました。

続けて、激励状と記念品の伝達式が行われ、その後、新規就農者を代表して森嶋克行さん（妹背牛・妹背牛北）が挨拶。最後に、それぞれの自己紹介が行われ、激励会が終了しました。

なお、本年度の新規就農者は左表の通りです。

激励状と記念品を受け取る
野上尚弘さん（写真中央、沼田・沼田中部）

新規就農者を代表して挨拶をする
森嶋克行さん（妹背牛・妹背牛北）

地　区	氏　名	農　事
秩父別	辻　元樹	北　新
	山崎　冬馬	穂　栄
妹背牛	森嶋　克行	妹背牛北
	堀田　雄磨	妹背牛中央
	中谷　省吾	
沼　田	野上　尚弘	沼田中部
	下保　裕樹	
	中村　一歩	沼田東部東

《敬称略》

退任役員感謝の集い 開催

六月二十八日、本所三階大ホールにて《退任役員感謝の集い》が開催され、ＪＡ役職員多数出席のもと、本年四月の第十三回通常総代会をもって役員を退任されました、蓑口洋次氏、堀裕昭氏、山口雅伸氏、藤岡和正氏の永年のご苦労をねぎらいました。

始めに、ＪＡ篠田組合長より感謝状並びに記念品の贈呈が行われ、会場いっぱいの拍手により、退任役員のこれまでのご功績を讃えました。

その後、ＪＡ役職員一同で感謝を込めた宴を開催。最後に、ＪＡ湯浅代表監事による万歳三唱が行われ、感謝の集いが終了しました。

なお、退任されました役員皆様より多大なるご厚志を頂戴しております。

退任された役員の皆さん（写真左から）蓑口洋次氏、堀裕昭氏、山口雅伸氏、藤岡和正氏

元常勤役員として厚志を手渡す蓑口洋次氏（写真右）

元非常勤役員を代表して厚志を手渡す藤岡和正氏（写真右）

ＪＡ役職員・組合員へ感謝の思いを伝える堀裕昭氏（写真右）

退任役員を代表して挨拶する山口雅伸氏

道民と食と農でつながるサポーター550万人づくりの取り組みについて

JAグループ北海道 スマートフォン・アプリ

（呼称：ジェイエイジャンプ）

JA²MP

7月25日 本格スタート！

【食べる情報、利用する情報、参加する情報、行動する情報】を魅力的に発信！
JAグループ北海道全体の情報が1つのアプリで得られます！

昨年開催の第二十八回JA北海道大会において「道民と食と農でつながるサポーター五五〇万人づくり」の実施が決定しました。

新たな情報発信媒体としてスマートフォン・アプリの活用を確認し、サポーターの方々に地域を知る・訪れるキッカケを作ることを目的とした実用的なアプリの開発をスタート。七月のダウンロード開始に向け準備を進めてきましたが、この度、ついにアプリが完成！その名は

「JA²MP（ジェイエイジャンプ）」

このアプリでは、全道の各JAや直売所などからタイムリーに発信される、地域の取り組みやイベント情報などが確認できる他、ポイントラリーも実施され、JAグループ各地を巡ることでポイントが貯まり、道産農産物が抽選で当たるキャンペーンへの応募も可能となります。

皆さん、是非このJA²MPを利用してJAグループを知り、応援してください！

「チェックインスポットを探す」をタッチして近くのスポットを検索！
チェックインしてポイントゲット！貯まったポイントは別画面で確認可能。
ポイントをたくさん貯めてキャンペーンへ応募しよう！

ＪＡ北海道グループの様々な情報が発信されています。

トップ画面

JA²MPのダウンロード方法

【Android端末】
（1）「Google Play ストア」を開く
（2）検索欄に「ja2mp」を入力
（3）「インストール」を選択

【iPhone端末】
（1）「AppStore」を開く
（2）検索欄に「ja2mp」を入力
（3）「インストール」を選択

※お使いの端末のバージョンによっては対応していない場合がございます

チェックインスポットにはこちらのポスター またはステッカーが貼ってあります

●ＪＡ北いぶき管内のチェックインスポット一覧

沼田地区	妹背牛地区	秩父別地区
沼田支所ＡＴＭ	妹背牛支所ＡＴＭ	本所ＡＴＭ
ＪＡバンク店舗	ＪＡバンク店舗	ＪＡバンク店舗
ＪＡ共済店舗	ＪＡ共済店舗	ＪＡ共済店舗
生産資材店舗	生産資材店舗	生産資材店舗
セルフガソリンスタンド	セルフガソリンスタンド	セルフガソリンスタンド
車輌センター	車輌修理工場	機械整備総合センター
町立沼田厚生クリニック		

※現在地から 200 m以内にチェックインスポットがあるとチェックインできます。
また、イベント(各地区のお祭り等)の際に限定的にチェックインスポットを増やす予定です。

第28回JA北海道大会 パネルディスカッション

美しい農村景観の意味と価値
加工食品の材料にも北海道産

作家・エッセイスト
農林水産省・食料・農業・農村政策審議会臨時委員
北海道農業・農村審議会委員
森　久美子　氏

JA北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJAグループに期待すること」をシリーズで紹介します。

第三回は、森久美子氏の提言を紹介します。

美しい農村景観を守るため輪作体系の教育を

景観について考える気持ちをお話ししたい。以前、写真で見た美瑛町の農村景観にびっくりした。この美しさは農業があるからこそだと気づいた。

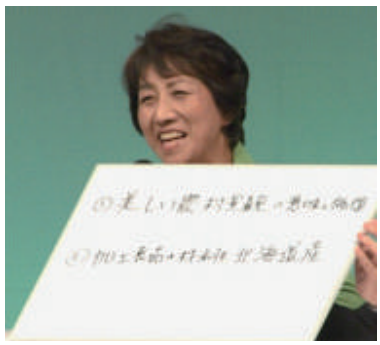
東京に住んでいたころ、実家から届いた北海道の野菜をおすそ分けをすると、食べてみないうちに「北海道のでしょ、おいしいんだよね」と必ず言われた。その時、同時に農村景観の美しさや清涼な空気、広大な土地をイメージして買っていると思った。

札幌市民あるいは道民は、当たり前すぎて、農業生産が行われているからこその風景だというありがたみが欠けている。

「いつまでもあると思うなこの景観」というのは、半分は冗談に聞こえるかもしれないが、かなり本気で思っている。農業が継続されないと、この景観を失い観光客も来なくなり、経済でも北海道は行き詰る。

それではどうすれば良いのか。食農教育の分野で、みなさん個人個人は頑張って頂いており、農作業のご苦労や、なぜおいしいのかという話はされるが、案外、輪作体系を教えている機会はほとんどないのではないか。

去年と同じ農村景観を撮ろうと思って行ったら、なぜか色が違う。輪作があるからだよと都会の人たちにも教えて頂きたい。JAの力であればできるのではないかと思っている。



消費者に選ばれる北海道産入りの加工食品

単身者の世帯数が全国平均で戸数として三割以上ある。生鮮食品に使う食料費が非常に少なくなっており、外食、外食以外の中食、調理済み食品に食料支出の四四％を使っているのが二〇一三年度の統計に出ている。

加工食品を食べている人たちが、どれだけ日本のものや道産のものを意識してくださるかが非常に重要。

JAグループが一丸となって、「北海道産を使っているカップ麺」、とか表示なり宣伝文句をつけて、その分、仮に外国産の材料より十円高くても買う、という消費者を増やしていかなければならない。

北海道の目指す農業、農村の姿ということで、五五〇万人と共にということは大変すばらしい。実現できるよう、私たちも消費者の一人でもあるので力になれたらと思っている。

力強いだけでなく、今まで農業を続けられたご年配の方たちが、「自分の人生はこれで良かった」と思うような農村を作ってほしい。力強い農業・農村には、そのことも含んでいることを意識して頂きたい。Aコープの買い物支援も含めて地域の人たちを守る、地味だけどJAだからできることをぜひ忘れないでやって頂きたい。

最後に一言

再生産できる価格で買って頂いて農業が続けられ、農村を守るために補助金を出してもらう。国民のコンセンサスを得られるための啓蒙活動をして頂きたい。

JAグループを含め農家を守ることが、道民の健康や生活を守っていることを分かってもらうようにすることが、サポーターを育てるということだと思う。農業に対する理解がない人たちが誤解なく農業を理解してくださるようこれからも頑張って頂きたい。

コープさっぽろ『お米探検隊』 田植え体験ツアー

五月二十一日、妹背牛支所ふれあい農園にて、コープさっぽろ主催『お米探検隊』田植え体験ツアーが開催され、札幌近郊の消費者の皆さんが参加しました。

『お米探検隊』は札幌近郊の消費者の皆さんを対象に、田植え・草取り・稲刈りを体験して頂くことで、一年を通じてお米ができるまでを学んで頂くツアーで、他にも、馬鈴薯の播種や収穫、イチゴ狩り、米粉を使用した調理体験など、内容盛りだくさんのツアーとなっています。

全員での田植えに田んぼは大賑わい！

今回の田植え体験ツアーでは、全員で準備体操を行った後、妹背牛町の佐藤技師から手植え方法などの説明を受け、いざ田植え作業をスタート。燦々と照りつける太陽の下、不慣れな作業に悪戦苦闘しながらも、妹背牛支部の青年部員・女性部員・フレッシュミズ会員の皆さんのサポートを得て、無事に田植えが終了しました。

田植え機の試乗体験には
大人も子どもも大喜び！

昼食には、妹背牛町産「ななつぼし」とジンギスカンを堪能。午後からは、妹背牛町CE施設の見学と馬鈴薯の播種体験を行いました。参加者の皆さんは終始楽しんでいる様子で、たくさんの笑顔を見ることができました。最後に、次回の草取りツアーでの再会を約束し、今回のツアーが終了しました。

昼食には妹背牛産「ななつぼし」をたくさん食べて頂きました
炊飯器はあっという間に空っぽに

コープさっぽろ『お米探検隊』草取り体験ツアー

降りしきる雨の中みんなで草取り作業を行いました

六月二十五日、妹背牛町ふれあい農園にて、コープさっぽろ主催『お米探検隊』草取りツアーが開催され、前回の田植えツアーに参加された皆さんが再び妹背牛町を訪れました。

始めに行ったのは、同町加工センターでの米粉を使ったメロンパン風お菓子作り。家族で協力しながら楽しく生地作りを進め、焼き上がりを期待しつつ、次の草取り体験のため、ふれあい農園に移動しました。

圃場に移動すると、ひと月前とは明らかに違う、稲の生長具合に皆さん驚いた様子。当日はあいにくの悪天候で気温も低いことから、草取り体験の中止も考えられましたが、参加者全員の強い希望により行われ、短時間ではありましたが、裸足で田んぼに入り丁寧に雑草を抜き取り、きれいな圃場へと変貌させました。

美味しいイチゴにご満悦！

昼食後は、イチゴの収穫体験をし、大きく実った真っ赤なイチゴを堪能。最後に加工センターへ戻り、焼き上がったお菓子をお土産に、草取り体験ツアーが終了しました。

沼田小学校　田植え体験学習

先人の苦労と田植えの楽しさを実感

五月二十日、沼田町内水稲生産者の圃場にて、沼田小学校の田植え体験学習が行われました。

これは、沼田小学校の食育に係わる授業の一環として行われているもので、当日はまさに田植え日和といった晴れ渡る青空の下、五年生児童二三名が元気いっぱいに昔ながらの田植えを体験しました。

JA職員から苗の植え方について説明が行われた後、児童たちは裸足になってさっそく水田へ。水の冷たさと泥の感触にたくさんの喚声があがりました。

水田の泥の感触にはしゃぐ児童

田植えが始まると、児童たちからは「昔の人はこうやって田植えをしていたんだ、すごいね」「体勢がつらいけど面白いよ」といった声が多く聞かれ、泥だらけになりながらも一生懸命苗を植え、昔ながらの田植えを存分に楽しんでいる様子でした。

泥だらけになっても1苗1苗最後まで丁寧に植えてくれました

第二回・第三回現地研修会開催

【第二回現地研修会】

第二回現地研修会は、四月二十七日に沼田地区、五月九日に秩父別地区、同十日に妹背牛地区でそれぞれ行われました。

始めに、普及センター職員より、水稲育苗後半期における温度や水の管理、本田の準備、いもち病・ばか苗病対策などについて説明がされ、その後、農協から農作業中の事故防止に係わる注意喚起が行われました。

また、沼田地区では、ソバ・秋播き小麦等畑作物の栽培管理についての説明も行われました。

第２回研修会　沼田地区（沼田西部）

第３回研修会　秩父別地区

【第三回現地研修会】

第三回現地研修会は、六月二十三日に妹背牛地区、同二十四日に秩父別地区、同二十七日に沼田地区でそれぞれ行われました。

研修会では、普及センター職員から、いもち病とカメムシの防除、幼穂形成期から冷害危険期・出穂以降の水管理について説明がされた後、農協より米需要拡大・需給安定対策に対する拠出金、平成二十七年産「ゆめぴりか」良質米生産出荷表彰について説明がされました。

第３回研修会　妹背牛地区（旧２区）

第二回農事組合長会議開催

六月二十日、本所三階大ホールにて第二回農事組合長会議が行われました。

会では、ＪＡ篠田組合長の挨拶後、普及センターより水稲の生育状況や青空教室の開催について説明がされました。

続けて農協から、うるち米を巡る情勢や平成二十七年産米の販売状況、斡旋土の取りまとめや地域連携による労働力支援など、多岐に亘り、報告・説明が行われ、会が終了しました。

沼田地区

秩父別地区

妹背牛地区

JA北いぶき総代が選出されました

平成二十五年度改選による総代の任期が本年五月二十九日で満了となり、秩父別・妹背牛・沼田の各地区から立候補で届け出をされた方が、地区定員八三名となり、計二四九名（再任八九名、新任一六〇名）の方が総代に選出されました。

任期は平成二十八年五月三十日から平成三十一年五月二十九日までの三年間となります。

なお、選出された各地区総代の方々は次の通りです。《敬称略》

●秩父別地区

農事組合	組合員名	新・再任
日の出	横山修一	再
日の出	佐藤直行	再
日の出	土井陽平	新
日の出	和泉康宏	再
日の出	片岡洋一	再
日の出	得能直浩	再
日の出	中村純一	再
日の出	中西貴彦	再
日の出	真島秀樹	再
日の出	越智利政	再
日の出	合田和広	再
日の出	宮本義治	再
日の出	山森聡	再
日の出	小林清孝	再
日の出	山森正巳	再
日の出	小西博恭	新
日の出	桝沢雄大	新
日の出	池川和志	新
日の出	吉田康晴	再
日の出	吉沢邦世	新
日の出	井上勇	新
日の出	吉沢淳	新
日の出	山崎拓士	新
日の出	吉沢御幸	新
日の出	齊藤吉仁	新
日の出	齊藤康彦	新
日の出	田中毅	新
日の出	金森一己	新
日の出	四十坊豊美	新
日の出	桃野貴志	新
日の出	那須正利	新
日の出	金森輝義	新
日の出	佐藤範昭	再
日の出	上ヶ島良之	新
日の出	平瀬敏雄	新
日の出	内山淳	新
日の出	山田賢吾	新
日の出	植田里志	新
日の出	沼田秀夫	新
日の出	河瀬晋	新
日の出	山田肇	新
北新	宮森勝寛	新
北新	峠勝吉	新
北新	久保雄	新
北新	辻義春	新
北新	岡内俊夫	再
北新	宮森一弘	新
北新	西谷健	新
北新	岡田滋夫	新
北新	我部山豊春	再
北新	高橋秀幸	再
北新	宮西貴志	再
北新	高崎省悟	再
北新	板垣誠	再
北新	永守真司	再
北新	篠田隆紀	再
北新	前田力男	再
北新	尾谷勝士	新
北新	佐藤嘉一	再
北新	安藤敏之	再
北新	山森誠	再
北新	北垣仁	再
北新	藤岡浩文	新
北新	藤井雅明	新
北新	中西俊治	再
北新	山田尚史	再
北新	高橋裕治	再
北新	得能政一	再
北新	坂下勉	新
北新	藤岡和正	新
北新	小鷹勉	再
北新	鬼頭輝	再
北新	東隼人	再
稲豊		

稲豊	前田 尋史	再
稲豊	佐崎 雅俊	再
稲豊	吉田 徹	新
稲豊	前田 英樹	再
稲豊	中西 伴浩	再
稲豊	佐崎 正敬	再
稲豊	川合 雅記	再
稲豊	山本 勉	再
稲豊	田中 康雄	再
稲豊	合同会社やおき	
	代表社員	
	吉田 光博	再

●妹背牛地区

農事組合	組合員名	新・再任
妹背牛南	小畑 淳一	新
妹背牛南	山下 修	新
妹背牛南	長田 欣司	再
妹背牛南	宮崎 剛	新
妹背牛南	長谷 浩幸	再
妹背牛南	寺岡 利雄	新
妹背牛南	古川 隆夫	新
妹背牛南	太田 豊久	新
妹背牛南	中西 徹	再
妹背牛南	長谷川 博之	再
妹背牛南	菅 允英	新
妹背牛南	橋向 利勝	再
妹背牛南	山下 晴治	再
妹背牛南	杉原 靖浩	新
妹背牛南	渡辺 智之	再
妹背牛南	岡田 康夫	新
妹背牛南	武石 洋克	再
妹背牛南	佐藤 隆文	再
妹背牛南	中道 悌	新
妹背牛南	高橋 満	再
妹背牛南	高橋 悟	新
妹背牛南	南 晴	新
妹背牛南	猿倉 泰宏	新
妹背牛南	広田 毅	新
妹背牛南	西山 正昭	新
妹背牛南	田中 智行	新
妹背牛南	山崎 雅浩	再
妹背牛南	曽根 達雄	再
妹背牛南	本田 政彦	再
妹背牛中央	大河内 慶助	新
妹背牛中央	富沢 貞司	新
妹背牛中央	小林 尚登	新
妹背牛中央	菊入 勝	新
妹背牛中央	佐藤 勇毅	新
妹背牛中央	林 克裕	新
妹背牛中央	伊林 幸男	新
妹背牛中央	菊入 孝志	新
妹背牛中央	村上 和隆	新
妹背牛中央	入谷 知孝	新
妹背牛中央	森 和則	再
妹背牛中央	高橋 翼	新
妹背牛中央	大井 富巳夫	新
妹背牛中央	長谷 裕司	再
妹背牛中央	大町 一郎	再
妹背牛中央	高橋 哲夫	新
妹背牛中央	坂井 直樹	新
妹背牛中央	高橋 義昭	新
妹背牛中央	山本 勝利	新
妹背牛中央	篠原 省三	新
妹背牛中央	蔵本 博	新
妹背牛中央	村山 雅人	新
妹背牛中央	谷川 雅昭	新
妹背牛中央	辻村 靖	新
妹背牛北	佐藤 克行	再
妹背牛北	宮崎 悟	再
妹背牛北	山本 浩幸	新
妹背牛北	田村 正生	新
妹背牛北	工藤 竜治	新
妹背牛北	高橋 成明	再
妹背牛北	鵜飼 辰徳	再
妹背牛北	藤坂 博	再
妹背牛北	佐藤 克美	再
妹背牛北	水本 雅英	新
妹背牛北	郡 博	新
妹背牛北	進藤 真司	再
妹背牛北	酒井 忠	再
妹背牛北	福原 正幸	新
妹背牛北	河嶋 美暢	新
妹背牛北	神藤 幸一	新
妹背牛北	(有)田村農園	
	田村 昌之	新
妹背牛北	佐々木 行隆	新
妹背牛北	三浦 正広	新
妹背牛北	石原 敏之	新
妹背牛北	久村 孝	新
妹背牛北	田村 裕良	新
妹背牛北	(有)加藤農場	
	加藤 学	新
妹背牛北	宮田 宏志	新
妹背牛北	町田 敏雄	新
妹背牛北	小西 専一	新
妹背牛北	小西 喜明	再
妹背牛北	金山 吉一	新
妹背牛北	大谷 一義	新
妹背牛北	町田 隆二	新

●沼田地区

農事組合	組合員名	新・再任
沼田中部	田島 聡	新
沼田中部	田坂 剛	新
沼田中部	森谷 一明	新
沼田中部	神田 淳	新
沼田中部	鵜野 範之	新
沼田中部	稲田農場	
	稲田 勝人	新
沼田中部	野田 真実	再
沼田中部	真辺 浩幸	新
沼田中部	室田 健一	再
沼田中部	鷲尾 昭徳	新
沼田中部	上野 敏夫	新
沼田中部	堀田 康宏	再
沼田中部	児見山 将	新
沼田中部	平山 文博	新
沼田中部	野 俊夫	新
沼田中部	鷲尾 哲也	新
沼田中部	鷲尾 隆之	新
沼田中部	滝本 則光	新
沼田中部	山口 雅伸	新
沼田中部	中田 和雄	新
沼田中部	中田 一之	新
沼田中部	杉森 司	再
沼田中部	吉村 輝英	再
沼田中部	石脇 辰博	再

沼田中部	姜　甲晋	新	
沼田中部	今村　克仁	再	
沼田中部	柴田　明	再	
沼田中部	黒田　薫	再	
沼田中部	小野垣貴大	新	
沼田東部西	中西　範行	新	
沼田東部西	沼本一郎	新	
沼田東部西	植木高志	再	
沼田東部西	石川　誠	新	
沼田東部西	井上博登	新	
沼田東部西	広田和行	新	
沼田東部西	藤村直幸	新	
沼田東部西	藤村健一	新	
沼田東部西	㈲HJYさくら代表　山岡禎弘	新	
沼田東部西	石丸俊治	新	
沼田東部西	高橋政輝	再	
沼田東部西	池田　透	再	
沼田東部西	渡辺敏昭	再	
沼田東部西	吉本祐司	再	
沼田東部西	河村五十六	新	
沼田東部西	福島宏充	再	
沼田東部西	㈱G・F　岩田元成	新	
沼田東部西	岡田和久	新	
沼田東部東	中村敏光	新	
沼田東部東	谷本寿浩	新	
沼田東部東	込山英毅	再	
沼田東部東	沢田彰	再	
沼田東部東	坂本和宣	新	
沼田東部東	辻　幸一	新	

沼田東部東	池川和男	新	
沼田東部東	土田翔平	新	
沼田東部東	幸崎勝也	新	
沼田東部東	高橋俊彦	新	
沼田東部東	中村宗寛	新	
沼田東部東	青木和幸	新	
沼田東部東	鈴木一稔	新	
沼田東部東	白峰繁利	新	
沼田東部東	下口隆幸	新	
沼田東部東	斉藤和彦	新	
沼田東部東	長野尚	新	
沼田東部東	原田幸寿	再	
沼田東部東	上村昌樹	再	
沼田西部	青木法雄	新	
沼田西部	青木健治	新	
沼田西部	松原利浩	新	
沼田西部	須網賢一	新	
沼田西部	高橋博紀	再	
沼田西部	大岩龍一	新	
沼田西部	和泉浩司	新	
沼田西部	吉川健一	新	
沼田西部	中澤武彦	新	
沼田西部	糸幸哲	新	
沼田西部	横山佳幸	新	
沼田西部	越智聡	新	
沼田西部	宮岸広彦	新	
沼田西部	石川英樹	新	
沼田西部	平泉真実	新	
沼田西部	横山博紀	新	
沼田西部	生田忠幸	新	

JA北いぶき青年部『青年部の日』大運動会開催

JA職員と楽しく交流しました

JA北いぶき青年部（鵜飼辰徳部長）は六月十八日、秩父別町ファミリースポーツセンターにて『青年部の日』大運動会を開催し、青年部盟友とJA職員を併せ、八四名が参加しました。

全員で準備体操を行った後、参加者を四チームに分け、チームごとに自己紹介をしてから競技に入りました。

最初に行ったのは玉入れ。従来の玉だけでなく、ビニールハウスで使用するパッカーなども玉代わりに用いて行

開始とともに一斉に投げられる玉とパッカー
カゴの支え役はヘルメットをかぶって参戦です

白熱した好勝負が続いた綱引き
歯を食いしばり渾身の力を込めます

われ、続けて行われた綱引きと長縄跳びでは、体力を使う競技に皆さん息を切らしながらも、とても楽しそうな様子でした。

最後に行われた、スキップや二人三脚、馬跳びなどを盛り込んだリレー競争では、この日一番の盛り上がりを見せ、会場はたくさんの声援と笑い声で溢れました。

競技後は、同町ふれあいプラザに移動し、焼肉を囲んでの懇親会を開催。順位発表の他、毎年恒例のビンゴ大会も催され、盛会のうちに終了しました。

チームの結束力が試された長縄跳び
競技の後は息が上がっていました

第四十回 青年部北ブロック球技大会開催

北いぶき三支部がトーナメントを席巻！ 沼田支部が二連覇達成！

六月二十四日、JA空知青年部連合会北ブロック主催の第四十回球技大会が深川市石狩川緑地球場で開催され、同北ブロックに所属するJA青年部等全一二チームがソフトボールで対決、たくさんの好ゲームが繰り広げられました。

北いぶき各支部においては、沼田支部は昨年の優勝チームとあって、その実力を遺憾なく発揮。接戦を制しつつ、今年も決勝まで駒を進めました。

投打に亘り大活躍した田坂剛さん（沼田・沼田中部）

生還した走者を笑顔で迎える秩父別支部の皆さん

秩父別支部は打線が爆発し、決勝までの全試合を二桁得点で見事勝ち進み、好調を維持しつつ、沼田支部と優勝をかけて戦うこととなりました。

一方、妹背牛支部は初戦で敗れはしたものの、うっ憤を晴らすかのごとくその後は見事勝ち続け、復活戦優勝を成し遂げました。

北いぶき同士の対決となった決勝戦では、一回表、秩父別支部が連打で一挙七点を挙げ、試合はほぼ決定的となったかに見えましたが、沼田支部が昨年覇者の意地を見せ、二回裏に九点を獲得。その後の秩父別支部の攻撃も見事抑え、結果一一対七で、昨年に続き、沼田支部が本戦優勝を果たしました。

大会後は、北空知広域連花卉センターにて表彰式・懇親会が行われ、大会を振り返りながら北いぶき以外の盟友とも懇親を深めました。

仲間からの声援を受け華麗なスイングを見せる
田村真二郎さん（妹背牛・妹背牛北）

ＪＡ北いぶき女性部　部員研修

六月三十日、ＪＡ北いぶき女性部（高橋信子部長）は本所三階大ホールにて部員研修を実施し、部員九〇名が参加しました。

今回の研修では、普及センターの国久普及員を講師に迎え、「『稲は水稲である。』水管理のポイント病害虫防除」と題した、夏時期の水稲管理に関する講習会が行われました。

また、講習前には国久普及員より、水稲の伝来についてのオリジナル紙芝居も披露されており、部員の皆さんの高い関心と注目を集めていました。

国久普及員（写真右下）の説明に皆さん真剣に耳を傾けていました

大盛況だった手作り工夫展
今年もたくさんの作品が寄せられました

講習会後、部員の皆さんから寄せられた手作り作品の展示会「手作り工夫展」を別会場にて開催。農作業着やバッグなど多岐に亘る分野の展示が行われ、作品を手に取ったり制作者に質問したりと、皆さんとても興味深く作品を眺めていました。

その後の懇親会では、二択クイズやビンゴゲームで盛り上がり、三地区の親睦も一層深まった中、今年の部員研修が終了しました。

ＪＡ北いぶき女性部
農協役員との意見交換会開催

ＪＡ北いぶき女性部（高橋信子部長）は七月二日、本所役員会議室にてＪＡ役員との意見交換会を開催しました。

女性部からは役員・参与が出席し、ＪＡからは常勤役員・地区代表理事に加え、各支所長を始めとする職員・事務局が出

席、二八名での意見交換となりました。

意見交換会では、現在行われている女性正組合員の加入推進や女性のＪＡ参画について、主に意見が出されました。

他にも「農業に関する研修会は女性にも必要なのでもっと実施してほしい」「活発に活動している人により一層支援してほしい」などの意見やＪＡ事業に関わる提案が多く出され、非常に有意義な意見交換会となりました。

女性の総代選出や将来的なＪＡ役員への選任について質問や意見が出されました

様々な意見に対し回答するＪＡ篠田組合長（写真中央）

女性部員や女性正組合員の加入推進などについても話し合われました

ＪＡきたみらい訓子府町メロン振興会がメロンの視察に訪れました

六月八日、ＪＡきたみらい訓子府町メロン振興会の方々が、ＪＡ北いぶき産メロンの視察のため、ＪＡ北いぶきメロン生産組合・松永徹組合長（秩父別・北新）の圃場を訪れました。

松永組合長は一行を出迎え、さっそく圃場へ案内。自身が行っている栽培方法や管理の仕方について説明をし、振興会の方々の質問に丁寧に答えていました。

圃場視察を終えた後は、同じメロン生産者ということでメロン談義に花が咲いた様子で、他ＪＡ生産者との良い交流の機会となりました。

他産地のメロン栽培の様子を皆さん熱心に見ていらっしゃいました

メロン生産組合現地栽培講習会開催

北いぶきメロン生産組合（松永徹組合長）は六月八日、現地栽培講習会を開催し、生産者九名が出席しました。

今年も、横浜植木㈱菊川研究農場の奥次長を講師に迎え、松永組合長ら生産者の圃場を四戸巡回、メロン栽培に関する様々なアドバイスをして頂きました。

生産者の皆さんは約二カ月後の収穫に向け、より細やかな栽培管

理が必要だということを改めて確認し合いました。

生産者の圃場を回り生育や管理の状況を確認しました

メロン栽培に余念がない姜甲晋さん（写真右上、沼田・沼田中部）
多くの先輩方にアドバイスを求めていました

シシトウ生産組合 目揃い会・現地栽培講習会開催
より高品質なシシトウ栽培を目指して

北いぶきシシトウ生産組合（杉原憲行組合長）は六月三日、妹背牛支所野菜集荷場にて目揃い会並びに現地栽培講習会を開催し、生産者一三名が出席しました。

目揃い会では、杉原組合長と出荷先市場である札幌ホクレン青果㈱の田中課長代理から挨拶がされた後、ＪＡ職員から出荷時の注意点と出荷規格について説明が行われました。

続けて行われた栽培講習会では、普及センター職員より、これまでの気象経過と今後の栽培管理について説明がされ、「シシトウは高温を好む野菜。ハウス内の温度管理と水管理に注意し順調な生育を確保してください」と生産者に向け話がされました。

その後は松本忠夫さん（妹背牛・妹背牛南）の圃場へ移動し、現在の生育状況を全員で確認。生産者がシシトウ栽培について語り合う様子や、普及員と情報交換を行う場面などが多く見られ、充実した形で会が終了しました。

普及センター職員の説明を真剣に聞く
生産者の皆さん

長年の経験で得た知識と技術を基に今年の生育について話す
松本忠夫さん（写真左、妹背牛・妹背牛南）

蔬菜類生産組合 道内研修

北いぶき蔬菜類生産組合（篠原省三組合長）は六月二十八日、生産者七名が出席のもと、道内視察研修を実施しました。

今回はＪＡ月形を訪問。始めに、ミニトマトの選果場を視察させて頂きました。

担当職員の方の説明では、ミニトマトについては、昨年まで個人で選果しＪＡが出荷を行っていましたが、今年からＪＡが選果と出荷を行うことになったとのこと。導入されたばかりの選果機を前に皆さん興味津々の様子で、選果の仕方や機械の詳細について熱心に質問していました。

その後は、月形ミニトマト生産組合組合長を務める横井政美さんの圃場を視察。横井さんの地区では地下水を利用した給水を行っているなどのお話しを聞くことができました。

皆さんは自身の栽培方法との違いに興味を持った様子で、横井さんに様々な質問をしていました。

今回の研修では、他産地の現状を知ることができ、また、生産者

同士の交流も深められ、非常に良い研修となりました。

新しい選果機について皆さん興味津々！！

ミニトマト栽培について意見を交わす篠原省三さん
（写真右から２人目、妹背牛・妹背牛中央）と横井政美さん（写真右）

花き生産組合三支部 合同圃場巡回実施

七月十三日、秩父別・妹背牛・沼田の花き生産組合三支部による合同圃場巡回が実施されました。

この合同圃場巡回は、それぞれの圃場で栽培中の花を確認しながら、生産者同士が直接情報交換をすることで、全国に求められる高品質な花を栽培・出荷していく為、毎年開催されています。

今回は、沼田地区・矢内真也さん（沼田東部西）、秩父別地区・藤岡和正さん（稲豊）、妹背牛地区・土田利夫さん（妹背牛北）の北いぶき管内三カ所に加え、深川市内メム地区の近藤洋介さんの圃場を巡回しました。

藤岡和正さん圃場にて栽培中のＨＢスターチス・コロナパープルを
見ながら話し合う参加者と担当職員

当日は、昨年を上回る四三名の生産者が参加。圃場の花の状態を確認しながら、栽培方法や管理の仕方などについて積極的に話し合われていました。

近藤洋介さん圃場にてブルースター・ピュアブルーについて
詳しく説明する我部山豊春さん（写真右、秩父別・北新）

最後に、巡回に同行した普及センター・橋本普及員より「圃場の管理は良好でした。お盆に向けて忙しくなりますが、これからも温度管理・病害の防除をしっかり続けてください」との講評を頂き、合同圃場巡回が終了しました。

ブルースター・ピュアブルーの栽培に興味を示す伊藤辰雄さん
（写真左、妹背牛・妹背牛北）と土田利夫さん（写真中央、同）

理事会報告

第四回理事会（五月三十一日付）

【報告事項】

内部監査室

○内部監査の品質評価について

管理本部

○当面における農協行事予定について

○組合員の加入・脱退等の申し出について
○固定資産の取得・処分、主要修繕費の支出について
○平成二十七年度経営分析結果について
○平成二十七年度ＪＡ財務モニタリングについて
○平成二十七年度自己申告書の主要意見に係る回答について
○総代選挙の実施結果について
○準職員の動向について
○連続職場離脱実施要領の一部改正について
○平成二十九年度職員採用計画について

金融共済事業本部

○長期資金の貸し出し状況について
○平成二十八年度農地担保評価基準額の設定について
○第二回アグリシードリースに係る採択状況について

営農販売事業本部

○うるち米を巡る情勢について
○平成二十七年度北空知広域花卉施設収支決算について
○ホクレン園芸事業の手数料率の改定について
○米需要拡大・需給調整事業について
○平成二十八年度新規就農該当者について
○健康管理推進事業（人間ドック）実施要領について
○平成二十八年度に交付される収入減少影響緩和対策について

購買施設事業本部

○平成二十八肥料年度　北海道肥料価格について
○購買施設事業実績検討表（四月末）について

【議決事項】

議案第一号
妹背牛町への寄附採納について
議案第二号
平成二十八年熊本地震にかかるＪＡグループ支援募金活動としての義援金の支出について
議案第三号
個人情報取扱規程に基づく「個人情報保護統括管理者（情報セキュリティ統括管理者の兼任）」選任について
議案第四号
規程類管理規程の一部改正について
議案第五号
固定資産の取得について
議案第六号
固定資産の取得並びに処分について
議案第七号
ＪＡバンク利用者保護等管理規程の一部改正について
議案第八号
理事に対する利益相反取引の承認について
議案第九号
職員に対する定時給与（夏期手当）の支給について
議案第十号
農業基盤整備促進事業にかかる見積もり業者への依頼について
議案第十一号
平成二十八肥料年度（二十九年使用肥料）の早期予約推進および奨励要領（案）について
議案第十二号
営農用灯油・重油価格奨励および大口奨励対策措置について

【協議事項】

○組織討議にかかる地区意見について
○役員研修について
○役員体制について

第五回理事会（六月二十八日付）

【報告事項】

内部監査室

○個人情報保護に係る施策および情報セキュリティ対策に係る内部監査報告について

管理本部

○当面における農協行事予定について
○組合員の加入・脱退等の申し出について
○固定資産の取得・処分、主要修繕費の支出について
○内部統制にかかる指導要綱・ＪＡバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
○平成二十七年度空知管内各ＪＡの経営概況について
○平成二十七年度主要系統連合会決算概要について
○準職員の動向について
○平成二十七年度支所別・部門別損益計算書について
○ＪＡ北いぶき子会社等の決算資料について
○沼田支所一部の解体状況、並びに沼田町商業施設に係る建設図面について
○空知管内ＪＡ組合長等関係団体委員等の名簿について
○職員の採用について

金融共済事業本部

○長期資金の貸し出し状況について
○長期共済一斉推進の実績について
○JAバンク業務継続要領（道内版）の制定について

営農販売事業本部
○北いぶき管内の米生産面積および出荷契約状況について
○平成二十八年産米早期契約について
○平成二十八年産大豆・そば契約状況について
○平成二十八年度花卉・蔬菜取扱販売状況について

購買施設事業本部
○購買施設事業実績検討表（五月末）について

【決議事項】
議案第一号
秩父別町とんでんまつり実行委員会に対する寄附採納について
議案第二号
もせうし町民まつり実行委員会に対する寄附採納について
議案第三号
役員執行体制の一部見直し、並びに損害保険代理店業務に係るコンプライアンスマニュアルの改定による関連規程類の一部改正について
議案第四号
規程類管理規程の一部改正について
議案第五号
外部出資について
議案第六号
販売業務規程の一部改正について
議案第七号
指定管理固定資産の修繕について
議案第八号
出資金の譲渡について
議案第九号
理事に対する利益相反取引の承認について

女性部沼田支部 部員研修旅行
函館方面を視察しました

女性部沼田支部（渡辺久美子支部長）の部員研修旅行が六月二十二日・二十三日に行われ、部員二四名が函館方面を視察しました。

一日目は、ニチレイフーズ森工場を訪れ、冷凍食品の歴史からその製造工程、原材料へのこだわりや徹底した品質管理等について説明をして頂きました。

その後は最新設備で整えられた製造工場を見学し、最後に、北海道産ジャガイモを使った、揚げたてのコロッケを試食。ホクホクの食感とサクサクの衣がとても好評でした。

次に、日本でも大変珍しい、地面から天然温泉が吹き出すという しかべ間歇泉公園を見学。夜に訪れた函館山では天候にも恵まれ、函館の街並みを一望でき、ロープウェイから観る夜景はまさに絶景でした。

翌日は、函館手造りいか工房で新鮮なイカを使った塩辛造りを体験した後、金森赤レンガ倉庫や朝市で買い物を楽しみ、たくさんのお土産を手に無事帰路につきました。

長時間の移動でしたが、皆さんの笑顔が絶えることのない旅行となりました。

ニチレイフーズ視察の様子

函館といえばイカ！
美味しい塩辛を作りました！

青年部秩父別支部 現地視察

近年の農業研究を学ぶ

青年部秩父別支部（土井陽平支部長）は六月十日、（地独）北海道立総合研究機構農業研究本部・上川農業試験場への現地視察を実施し、盟友一六名が参加しました。

最初に視察したのは、畑作園芸作物に関する試験地。主に南瓜、小麦、大豆の調査・試験を行っており、南瓜はつる枯れ病対策とその感染時期の調査、小麦は雪腐病・茎疫病に強い品種の調査及び新品種の開発、大豆ではスズマルを改良した新品種（中育69号）の調査を進めているとのことでした。

平山主査（写真左）は「目標は北海道ブランドの確立。府県産に負けない、良質なもち品種の開発も進めています」と話していました

次に視察したのは水稲栽培に関する試験地で、寒さに強い苗や、低温でも苗立ちの良い直播向きの苗の選抜、また、いもち病など様々な病気への抵抗性の検定を行っていました。

土井支部長は「今回知り得た農業情勢や技術などを、今後の経営に活かし向上していきたい」と話し、現地視察が終了しました。

今回の現地視察に参加した皆さん

女性部秩父別支部 部員研修

心潤う素敵な一日でした

六月二十三日、女性部秩父別支部（高橋信子支部長）は、部員三二名参加のもと、上川・温根湯方面への部員研修を実施しました。

当日は心配されていた雨も降らず、程良い天気の中研修がスタート。

最初の研修先は、上川町にある大雪森のガーデン。ガイドさんによる花や園庭の説明を聞きながら、種類豊富に花が咲く園内を見て回りました。綺麗な園庭の様子に皆さん関心を持った様子で、会話がとても弾んでいました。

午後からは、道の駅おんねゆ温泉を訪れ、北の大地の水族館の見学とクラフト制作体験を行いました。クラフト制作体験では、ヤスリをかけたり文字を入れたりと作業に夢中な様子で、それぞれのこだわりを持って制作されていました。

研修の最後にはホテル大雪の温泉と食事で旅の疲れを癒し、今回の部員研修が終了しました。

ガイドさんの案内を受けながら園内を回りました

商業施設ËＢＲＩ（旧ヒダ工場跡）の前で記念撮影！

女性部妹背牛支部フレッシュミズ 日帰り研修・夏期レクリエーション

女性部妹背牛支部フレッシュミズ会（橋向美月会長）は六月二十八日、日帰り研修と夏期レクリエーションを開催しました。

会員七名が参加した今回は、始めに江別市にある商業施設ËＢＲＩ（エブリ）を訪れ、施設内にあるえぶり市場にて家族へのお土産を買ったり、買い物を楽しんだりしました。

ËＢＲＩ内で昼食を済ませた後は、岩見沢市にある㈱こぶ志陶苑こぶ志窯にて陶芸体験を行いました。

楽しく会話を弾ませながら作りました

初めての陶芸体験という方が多く、「上手く作れるかな」といった不安な声も聞かれましたが、講師の方に丁寧に教えて頂きながら、皆さん手際よく好きな形の器やお皿を作られていました。素焼きなどの工程が残っているため、最終的な完成までには時間がかかりますが、皆さんとても楽しみにしている様子でした。

道中は会話も弾んでおり、会員同士の親睦が更に深まった楽しい一日となりました。

共済一斉推進 農作業中にご対応頂きありがとうございました

五月三十日から各週四日間、四班から五班体制にて秩父別地区・妹背牛地区・沼田地区の組合員の皆様に、共済契約内容の説明と保障内容の充実についての提案をさせて頂きました。

組合員の皆様のお宅を訪問した際にはお時間を割いて頂き、訪問推進にご協力くださいましたことを心からお礼申し上げます。

本年も「ひと・いえ・くるまの総合保障」を通じ、利用者視点に立った最良の提案、サービスの提供を目的とした保障充実のご案内をもとに、さまざまな共済商品の説明をさせて頂きました。

入院や手術はもちろん、がんの治療や先進医療など、もしものときの幅広い医療リスクの備えとしての「医療共済」や、老後の生活資金に備えた「年金共済」、介護の不安に備える「介護共済」、雪害や強風による自然災害に対する保障の充実には「建物更生共済」など、生命保障から損害保障まで幅広く組合員の皆様に充実保障の提案、紹介をさせて頂きました。

今後も組合員の皆様にＪＡとのつながりをさらに深めて頂くとともに、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて安心な保障を提供して参ります。

組合員の皆様へのより充実した保障の提供を目指すとともに、「３Ｑ訪問活動」等により、新規顧客の獲得に取り組み、ＪＡ共済の事業推進基盤を将来に亘り確固たるものとするため、より一層努力して参ります。

推進実績

保障額	
四四・五億円	（五四〇契約）
秩父別地区	
一二・九億円	（一八九契約）
妹背牛地区	
一二・六億円	（一五四契約）
沼田地区	
一九・〇億円	（一九七契約）

第五十九回 空知管内JA野球大会

力量及ばず初戦敗退

第五十九回空知管内ＪＡ野球大会（空知地区ＪＡ役職員連盟主催）が、六月十三・十六・二十日の三日間に亘り、岩見沢市岩見沢市営球場並びに栗沢球場で開催されました。

本大会には、管内ＪＡや連合会から全一二チームが参加し、優勝目指して、これまでの練習の成果を発揮するべく数多くの熱戦が繰り広げられました。

北いぶきの初戦は強豪ＪＡいわみざわ。北いぶき打線は相手チームの好投と堅守に阻まれ、すっかり沈黙。得点を得ることができず、また、適時打やエラーによる失点が重なり、結果として、五対〇で力量及ばず初戦での敗退となりました。

上の写真：５回裏、チーム初ヒットで出塁した高野選手（写真左）
下の写真：その後、遠藤祐選手の送りバント成功も後続が倒れ無得点

職員動態

□**退職　準職員〈五月三十一日付〉**
強力　一
施設事業部農機車輌課農機車輌係

□**採用　準職員〈六月一日付〉**
川原　馨
秩父別支所燃料課燃料係（短期雇用から年雇用へ）

□**採用　準職員〈六月二十五日付〉**
石井　里枝
沼田支所融資経済課融資経済係（短期雇用から年雇用へ）

□**退職　準職員〈六月三十日付〉**
江田麻由美
生活事業部生活課生活係
〈Ａコープぬまた店〉

□**採用　正職員〈七月一日付〉**
井上　裕大
秩父別支所農機車輌課農機車輌係（短期雇用から正職員へ）

井上　裕大
秩父別支所農機車輌課
農機車輌係

第１回学生募集 JAカレッジ

●60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満（平成28年4月1日現在）
●大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
●試験日:9月10日・11日　●願書受付:6月7日～8月15日　●学校見学もできます

男女共学　JA、JA関連団体へ就職

お問い合わせ 資料請求

JAグループ職員養成校
JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
0120-918-417　JAカレッジ 検索

JA北いぶき女性部に加入して活動してみませんか？

一緒に仲良く、楽しく、喜びを共有しましょう！

ＪＡ北いぶき女性部（高橋信子部長）は、三支部を併せた本部での活動はもちろん、各支部での活動も積極的に行っています。支部ごとに役員が魅力ある行事を計画し、年に数回の講習会や研修旅行を開催しています。

各種講習会では、体を使う内容からフラワーアレンジメント・講演会まで幅広く行い、学ぶこと以外にも、多忙な農作業の息抜きとなっています。部員の年齢・農事が様々で、普段はなかなか接する機会の無い方とも楽しく活動でき、情報交換の場としても活用されています。

一度退部をされた方の再入部も歓迎致します。「最近の女性部の活動を聞いて興味がある」「仲の良い友人が入部した」などございましたら、是非お気軽にお問い合わせ下さい。

今後も部員の皆さんが「女性部に加入していて良かった」と思えるような活動を計画していきます。部員の皆さんと一緒に仲良く、楽しく活動してみませんか？行事の見学やご相談もお待ちしておりますので、各支所営農推進課事務局までお問い合わせください。

妹背牛支部　部員一日研修での
優佳良織（ゆうからおり）体験

秩父別支部　フラワーアレンジメント講習会

沼田支部　一夜研修でのボウリング大会

妹背牛支部　水引講習会

秩父別支部
部員研修で訪れた大雪森のガーデン

沼田支部　部員研修旅行で訪れた
しかべ間歇泉公園での足湯体験

フレッシュミズは魅力ある行事が盛りだくさん！

素敵な時間を共に楽しみませんか？

ＪＡ北いぶきフレッシュミズは、若妻さんや子育てママさんが多く集まる会で、レクリエーションや旅行など様々な活動を開催しており、毎年楽しい企画いっぱいで活動しています。

活動は各支部での開催がメインですが、三支部での交流会を毎年二回開催しており、今年度は七月に沼田町化石館を見学、懇親会を開催し、冬にも楽しい行事を企画しています。

フレッシュミズは、親組織の女性部にも共通しており、同じ地域の仲間同士で楽しみを共有し、子育てなどの情報交換の場としても活躍しています。ぜひ興味のある方は参加してみてください。詳しいお話も致しますので、各支所営農推進課へのご連絡をお待ちしております。

三支所交流会でのジェルキャンドル制作体験

三支所交流会でのプチ運動会

妹背牛支部　日帰り研修での陶芸体験

秩父別支部　和菓子料理講習会

沼田支部　部員研修でのクリスマス用リース制作

沼田支所寿会

笑顔溢れる楽しい行事でいっぱいです！

沼田支所の寿会は、七〇歳代の会員の方を中心に元女性部部員で構成され、現在一七名が加入している組織です。

年に一度の旅行や研修、新年会などの行事が例年行われ、生涯学習や交流の場として楽しく活動しています。また、三升漬けの製造・夜高あんどん祭り等での販売も行い、地域の活性化にも貢献しています。忙しい時期も会員の皆さんが助け合い、いつも楽しく活動を行っております。

会員募集も随時行っておりますので、興味のある方は沼田支所営農推進課へお気軽にお問い合わせ下さい。

研修旅行での藍染め体験

入部申し込み・お問い合わせはコチラ!!

【妹背牛地区】女性部・フレッシュミズ	JA北いぶき　妹背牛支所　営農推進課（担当：蓑口） TEL　32-2451　FAX　32-3487
【秩父別地区】女性部・フレッシュミズ	JA北いぶき　秩父別支所　営農推進課（担当：鈴木） TEL　33-2412　FAX　33-3477
【沼 田 地 区】女性部・フレッシュミズ 沼田支所　寿会	JA北いぶき　沼田支所　営農推進課（担当：本田） TEL　35-2224　FAX　35-2261

行事の見学やご相談も承っておりますので、
興味を持たれた方・入部を迷っている方は
お気軽にご連絡ください。
皆様からのご連絡をお待ちしております！

3メーカー「全車種対象」特別企画

※対象車は、2016年7月1日～9月31日までに契約完了の車両となります。

JAグループ

夏の新車フェア

2016年7月1日(金)～9月30日(金)
ご契約分まで

TOYOTA　SUZUKI　SUBARU

新車ご購入で

もれなく[いずれかおひとつ]プレゼント!

家族で嬉しい!
ご成約で選んでもらえる!

ご家族でご旅行はいかがですか

A 農協観光
旅行券
(30,000円分)

備長炭の内釜連続沸騰で炊きあげます

B 三菱
IH炊飯器
3.5合炊き

ベストコスメアワード受賞最高級ドライヤー

C パナソニック
ヘアドライヤー
ナノケア
EH-NA97

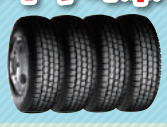
洗車に!家の掃除に!便利な1台

D ケルヒャー
高圧洗浄機
K3サイレント

お好きな時にお好きな商品をどうぞ

E ホクレンカタログギフト
セレクト・フォー・ユー
(10,000円相当)
＋
JCB商品券
(15,000円分)

軽トラック新車ご購入の方は
スタッドレスタイヤ4本
(ホイール付き)
プレゼント!



＋ さらに!
ホクレン
エンジンオイル
プレゼント!

クルマ買うならJAバンクの マイカーローン
◎くわしくは店頭の説明書、またはホームページの説明書をご覧ください。
JAバンク
http://www.jabank-hokkaido.or.jp

クルマスター 自動車共済
JA共済オリジナル お得な自賠責共済セット割引
★ご自身とご家族の保障 ★相手方への保障
★お車の保障
JA共済

おクルマのことはJAグループにおまかせください!
全道農業協同組合　JAバンク　JA共済　ホクレン

組合員のみなさまへ
食と暮を、エネルギーでつなぐ。
Hokuren Service Station
ホクレンSS×ONE PIECE FILM GOLD
サマーフェア2016
行くぞ!!「おいしい秘宝」を探す冒険へ!!!
対象期間
7/16 SAT
8/31 WED
ルフィ達と一緒に冒険へでかけよう!
店頭給油(ガソリン 軽油)で
北海道地図&ガイド
プレゼント!
今年は映画とコラボだ!
北海道 地図&ガイド
お宝MAP
トレジャーガイド
おいしい秘宝大図鑑
期間中の店頭給油(ガソリン・軽油)
50ℓ分のレシートで
もれなくもらえる!
第2弾 9/1 THU ▶ 9/30 FRI
期間中の店頭給油(ガソリン・軽油)20ℓ分のレシートでホクレンSSオリジナル
ワンピースプレミアムグッズなどが抽選で当たる!
「北海道 地図&ガイド」は十分に用意しておりますが、品切れになる場合もございますので、ご了承ください。
※50ℓを超えた端数分については、繰り越しはできません。※店舗によって土・日・祝日休業の場合もございます。※一部実施していない店舗もございます。
©尾田栄一郎/2016「ワンピース」製作委員会
©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション
JAカード
HOKUREN Seeds PROJECT
チャリティ募金に
ご協力をお願いいたします
こどもはみんな、みんなのこども。
ラブ&ハート Love & Heart キャンペーン
7/16 SAT ▶ 9/30 FRI
ワンピース フィルム ゴールド
ONE PIECE FILM GOLD
7.23 SAT
ROADSHOW

PHOTOだより

真剣な眼差しで田植え作業を進める岡田和久さん（沼田・沼田東部西）

矢内真也さん（沼田・沼田東部西）圃場にて鮮やかに咲くシヌアータ・ノアール（7月13日撮影）

6月1日、シシトウの初出荷に訪れた斉藤弘さん（妹背牛・妹背牛南）

優勝旗を再び手中に！第40回青年部北ブロック球技大会で優勝した青年部沼田支部の皆さん

夢の農村塾で中学生と一緒にビニールの巻き取り作業を行う渡会慎一郎さん（写真右から2人目、妹背牛・妹背牛北）

沼田地区にて水稲・転作・畑作の作付確認並びに出荷契約が行われました

5月11日、秩父別町一番乗りで田植えを行う山崎拓士さん・冬馬さん親子（秩父別・穂栄）

北いぶき3地区において草刈機・刈刃等展示会が行われ、大勢の方々が来場されました

※広報誌に掲載された写真及び記事については、JA北いぶきのホームページにて使用させていただく場合がありますので、ご了承願います。

発行日　平成28年7月27日　発行元　北いぶき農業協同組合　北海道雨竜郡秩父別町1298番地の8　編　集　管理本部　TEL　0164-33-2011　FAX　0164-33-3311　ホームページアドレス　http://www.ja-kitaibuki.or.jp/